

# 新川子ども屋内レクリエーション施設 の整備に関する検討会 (第2回)

令和3年7月29日

富山県

## 1 前回検討会

- ・ 振り返り、主なご意見

## 2 こども向け屋内レクリエーション施設に関する意識調査（結果）

## 3 子育て世代へのヒアリング

## 4 施設整備の方向性（案）

- ・ スケジュール
- ・ これまでの意見交換におけるキーワード
- ・ 5W1H的整理
- ・ キーワードから見た機能考察
- ・ 施設像のイメージ
- ・ 施設機能の方向性

## 5 参考施設

- 1 前回検討会
  - ・ 振り返り、主なご意見

<p>1 地元市・新川地域からの要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県立の新川文化ホールの敷地を活用</li> <li>● 子どもをはじめ新川地域など幅広い県民が雨天等においても利用できる屋内型レクリエーション施設の整備              ※要望状況 令和2年1月30日:魚津市より              令和2年2月7日:新川地域推進協議会より</li> </ul>
<p>2 子育て支援に係る調査や議論</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県民意識調査              (設問) 子育てに優しい社会に必要なことは?              (回答) 「屋内遊び場の充実」が多数</li> <li>● 子育て関係会議での最終報告              雨や雪が多い本県における子育てを応援するため、「室内の遊び場などの整備・充実」を図ること</li> </ul>
<p>3 新川文化ホールの概要と利用状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成6年(1994年)に県と魚津市で共同設置             <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料駐車場:700台</li> <li>・運営:(公財)富山県文化振興財団</li> </ul> </li> <li>● 地元に着した音楽関係のイベントが多数</li> <li>● 利用者は減少傾向             <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年 194,744人</li> <li>・令和元年 148,710人(平成26年比:△46,034人、24%減)</li> </ul> </li> </ul>

## 4 施設整備に向けた検討

- 検討会の設置(座長:西村氏、副座長:大氏氏)  
令和2年7月10日  
※第1回検討会(7/10)  
⇒コンセプトや施設の機能等について意見交換
- コンセプトの基本的な方向性と視点
  - ① 雨天や降雪時、酷暑などでも快適に利用できる屋内型の施設
  - ② 「遊び」を通じて、子どもの『非認知能力の形成』や『基礎的な運動能力等の開発・向上』につながるもの
  - ③ 音楽等の文化事業など既存新川文化ホールとハード、ソフト面で連携
  - ④ 父母や祖父母の方も楽しめ、子育て機能を備えたもの
  - ⑤ 新川地域の方を中心に、県内外から利用される先進性、独自性のある施設
- 整備場所  
新川文化ホール敷地内



(新川文化ホール全景)



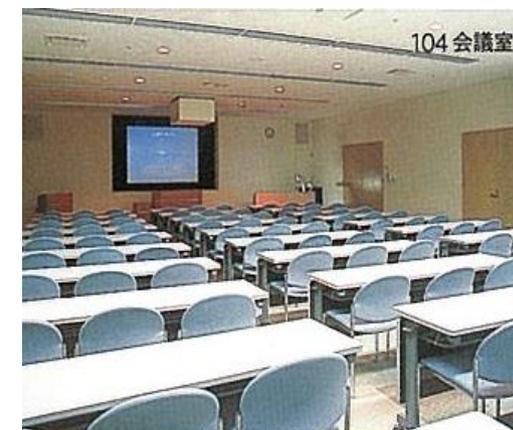
(大ホール)



(音楽練習室)



(レストラン)



(会議室)

1 施設	<ul style="list-style-type: none"><li>● <u>屋内と屋外が一体</u>となって、自由に出入りできるようなものがよい。</li><li>● 屋内だけでなく施設の<u>周辺部分(屋外)</u>にも仕掛けがあればよい。</li><li>● 大自然とリンクし、<u>大自然へ誘導</u>するような施設がよい。</li><li>● 「変化できる空間」(ハコはあるが中身が変わるなど)にすることが重要(完成された遊び場ではなく、<u>子どもに創る余地を残した空間</u>とする必要)</li><li>● <u>こどもみらい館</u>(太閤山ランド内)とは、(目指すべきものは同じでも)違う価値観のある場とすべきである。</li></ul>
2 遊具、機能	<ul style="list-style-type: none"><li>● <u>シンボリックな大型遊具</u>は必要</li><li>● 非認知能力の形成に資するものとして、子ども達が自分で作ったものを使うことができ、それを入れ替えることができる、<u>変化のある飽きない仕掛け</u>があったらよい。</li><li>● 子どもの働きかけで遊びが変化するもの、<u>五感を刺激</u>するものがよい。</li><li>● <u>ARやデジタル</u>的な表示の活用(映すものを変えれば飽きない)</li><li>● <u>5G</u>などを活用し、施設と家、他の遊び場などを通信でつないだりしたら面白いのではないか。</li><li>● <u>デジタル技術</u>にはメリットもあるが、陳腐化や費用等の課題があり、整理が必要である。</li><li>● 最終的には、子どもが楽しめるものが一番で、<u>シンプルなもの</u>がよい。</li></ul>

3 その他

- 文化ホールとタイアップし、文化ホールも併せて利活用されるとよい。
- 子育てのサポートをするような人を配置するなど継続的なサポート体制が必要である。
- 障害をもつ方も利用できるインクルーシブな遊び場（ユニバーサルデザイン）が必要である。
- 文化ホールと新施設の運営管理は、使い勝手が悪くならないように一体化が必要である。
- 年齢や利用履歴など利用者の情報をDX化し、デジタル表示されるもの難易度を変えたり、コンテンツのアップデートに役立ててはどうか。

**【魚津市 こどもの遊び場検討PTの提案のポイント（令和2年7月10日）】**

- ・ 大自然をテーマ（森・川・海ゾーン）
- ・ シンボリックな大型遊具など（大型ネット遊具、デジタル体験）
- ・ 「ワークショップスペース」と「飲食スペース」（自由な仕切り）
- ・ 木育コーナー
- ・ 乳幼児専用のゾーニング
- ・ 保護者も一緒に運動
- ・ 親の休憩ベンチ、ロッカー、給湯設備、自販機、 子ども用トイレなど
- ・ 施設構想の策定に子どもも参加
- ・ 遊び×音楽、遊び×英語
- ・ 年代別の体操教室やダンス教室（親世代も）

## 2 こども向け屋内レクリエーション施設に関する意識調査（結果）

## 2 こども向け屋内レクリエーション施設に関する意識調査(結果)①

### <調査の概要>

- (1) 調査対象 新川地域(魚津市、黒部市、入善町、朝日町)の小学生・園児の保護者
- (2) 調査期間 令和2年6月25日～7月10日
- (3) 調査方法 地域内の小学校・保育園等を通じて配布。郵送 or Webで回答
- (4) 回収状況 標本数 2,000人、回収数 1,076人、回収率 53.8%

質問項目	回答概要
屋内こども施設の充実度	・充実していないとの回答 「新川地域」(83.2%) > 「県全体」(60.6%)
新施設の利用意向	・「利用したい」、「どちらかといえば利用したい」の合計が、88.5%
利用したい曜日(複数回答)	「日曜日・祝日」(93.7%)、「土曜日」(87.5%)、「平日」(20.1%)
施設の利用料金	「良い施設なら有料でも可」(44.7%)、「無料がよい」(41.0%)、 「混み合うくらいなら有料でも構わない」(12.0%)
施設に求める機能	①「遊び機能(遊具、運動等)」(84.8%)、②「体験機能(ワークショップ・講習等)」(12.3%)
必要と思われる遊具 (3つ選択)	①ふわふわドーム(47.3%)、②大型すべり台(42.4%)、③ネットアスレチック(40.7%)、 ④映像や音と連動した最新の遊具(35.9%)、⑤ボルダリング(34.9%)、⑥タワー遊具(30.3%) ※ふわふわドームはどの年齢層においても全体的に人気が高い。 ※未就学児のみをもつ家庭は大型すべり台が1位(55.4%)、 ※0～2歳児のみをもつ家庭はクッション素材の遊具が3位(34.6%) ※子ども・親ともに年齢層が上がるに従い、ボルダリングや映像や音と連動した最新の遊具の割合が高まる
施設に必要な空間や設備 (3つ選択)	①乳幼児だけが遊べるスペース(54.9%)、②飲食スペース(50.2%)、 ③こども専用のトイレや洗い場(47.4%)、④授乳室、ベビーベッドなど乳幼児向け設備(41.0%)、 ⑤工作や学習スペース(35.4%)、⑥同伴者休憩スペース(32.5%)、⑦売店(17.1%) ※子ども・親の年齢層が上がるとともに、工作・学習スペース、同伴者休憩スペースを希望する割合が高まる

## 2 こども向け屋内レクリエーション施設に関する意識調査(結果)②

区分	主な意見
施設・遊具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造るなら大型の、広いスペースのものを希望</li> <li>・中途半端にならず、富山一、北陸一、日本一の遊具を設置してはどうか。</li> <li>・月に一回とか遊具の一部が変わる、<u>ローテーションするもの</u>がよいのではないか。</li> <li>・自然素材のものを多く使って、暖かみのあるもの、<u>五感</u>をフルに使うものを希望。</li> </ul>
機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの<u>好奇心や運動能力</u>を伸ばしてくれる施設を希望。</li> <li>・ワークショップなど<u>学習・体験型の講座</u>があるとうれしい。</li> <li>・子育て世代の<u>親・子がつながり</u>の持てる場になればよい。</li> </ul>
設備・サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>ネットで混雑状況</u>が見れて、遊具・学習体験の予約ができるとよい。</li> <li>・雨の日でも駐車場から施設まで濡れずに行けるようにしてほしい。</li> <li>・コロナ対策もあり、大きな窓や出入り口を希望(大きな屋根をつけて開放するとか)</li> </ul>
運営面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日曜・祝日の営業はマスト(児童館が開いていない)</li> <li>・<u>スタッフの配置</u>は是非お願いしたい。親の目が届きやすい造りにすることも大事。</li> <li>・<u>年齢によるゾーニング</u>は必要(ただし、ワンオペの場合など柔軟な対応を)</li> <li>・入場制限の時間や人数をつくり、消毒液もおき、コロナ対策をしっかりやってもらいたい。</li> <li>・換気消毒、体温測定、体調確認は徹底して。</li> <li>・密にならないように有料にしてはどうか。無料を希望、ただし低料金なら有料でも可。</li> </ul>
屋外・ホール連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の外にも遊具を設置するなど、<u>外でも遊べるスペース</u>を確保してほしい。</li> <li>・<u>文化ホールの芝生広場との動線</u>をうまくすれば文化ホール利用増にもなる。</li> <li>・こども施設ができたなら、文化ホールのイベントを見る良い機会にもなるのではないか。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハコものをつくって終わりではなく、<u>常にアップデート</u>が必要</li> </ul>

### 3 子育て世代へのヒアリング

#### 子育て世代へのヒアリング

時 期： 令和3年5～6月

対 象： 県内の子育て世代（呉東を中心）延べ20人

方 法： オンライン

#### <主な意見（抜粋）>

- ・ 遠くても良いところであれば行く。
- ・ 新川地域では屋外の遊び場はあるが、屋内の遊び場は少ない。
- ・ 雨天時はショッピングセンターなど行く場所が限られる。
- ・ 新川文化ホールは国道8号線沿いだし、駐車場も十分にあり、立地は申し分ない。
- ・ 親子が一緒になって遊べる場所が必要。中だけでなく、外も活かした方がよい。  
例えば、五感をつかう体験、自然を感じられるものがよい。
- ・ 遊び方が決まっているものより、新しい遊び方の発見ができるものがよい。
- ・ 何もないところから、新たな価値を生み出す力を育てほしい。
- ・ レポートするかどうかは、ハードよりもソフト、特に人（職員、スタッフ）によるところが大きい。また、地元の人が運営に関わらないと長続きしない。
- ・ 工作や毎回違う体験型企画イベントなど教育的な要素があれば飽きない。
- ・ ありきたりの遊具はどこにでもある。視点を変える、普段と違う、特別な遊具があるとよい。

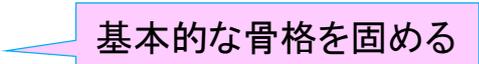
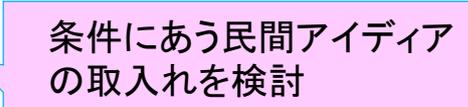
## 4 施設整備の方向性（案）

- ・ スケジュール
- ・ これまでの意見交換におけるキーワード
- ・ 5W1H的整理
- ・ キーワードから見た機能考察
- ・ 施設像のイメージ
- ・ 施設機能の方向性

令和3年度  
の目標

# 基本計画の策定

### ※当面のスケジュール（案）

前回 (R2. 7. 10)	第1回検討会（コンセプト等についての意見交換）
今回 (R3. 7. 29)	第2回検討会（基本的な方向性の議論）
年内	第3回検討会（基本計画（たたき台）の議論）
年内	第4回検討会（基本計画（案）のとりまとめ）
令和4年1～2月頃	パブリックコメントの実施
令和4年3月頃	基本計画の策定 
令和4年4月以降	民間活力導入可能性調査の実施 

①屋内施設

②非認知能力、運動機能、創造性

③新川文化ホールとの連携

④同伴者の満足

⑤独自性、先進性

## 4 施設整備の方向性(案)③ 5W1H的整理

視 点	内 容
<p>■Why [なぜ] ⇒コンセプト 【経営理念】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現在を生きる我々世代は、今後時代がどのように変化しようとも、将来世代が遅く生き抜き、自分らしく暮らしてほしいと願っています。</li> <li>●我々世代ができることは、将来世代に、潜在的な生き抜く術を教えることです。</li> <li>●本施設は、その「思い」を「カタチ」にするものです。</li> </ul>
<p>■How [どのように] ⇒運営理念 【行動計画】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メインターゲットは将来世代（幼児から小学生（低学年））</li> <li>・非認知能力や運動能力の向上に貢献するサービスの展開</li> <li>・ソフト面を充実し、リピートしたくなるサービスの展開</li> </ul>
<p>■What [何を] ⇒整備内容 【サービス・商品】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハード面 屋内においてシンボリック・子ども自身が考える遊具の設置、用途変更可能なフリースペースの設置、新川文化ホールとの回遊性など</li> <li>・ソフト面 イベントやワークショップの充実、スタッフパフォーマンスの実施、地域の方の協力など</li> </ul>
<p>■Who [だれが] ⇒主体</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置主体は富山県（民間活力導入を検討）</li> </ul>
<p>■Where [どこで] ⇒場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新川文化ホール敷地内</li> </ul>
<p>■When [いつ] ⇒スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度 基本計画の策定</li> <li>・令和4年度 民間活力導入可能性調査</li> <li>・オープン時期 未定</li> </ul>

## 全体コンセプト(案)：「変化に向きあい、未来を創る力の育成」

キーワード	コンセプト	方向性	具体例
屋内施設	雨天や降雪時、酷暑などでも快適に利用できる屋内型の施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内と屋外の一体的利用</li> <li>・自然とリンク、自然への誘導</li> <li>・遊びと学びを共創する空間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>屋内外を自由に行き来</b>できるシームレスな空間、容積のとれる広い空間</li> <li>・<b>自然</b>を活かしたイベント開催等</li> </ul>
非認知能力、運動能力、創造性	遊びを通して、不確定性の時代に役に立つ能力を育む施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メインターゲットは幼児から小学生(低学年を中心)</li> <li>・年齢に応じたサービス提供</li> <li>・五感をつかって体験・体感</li> <li>・自ら考え、自由に創造・想像</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び方が決まっていない<b>シンボリックなオリジナル遊具</b>の設置</li> <li>・<b>こども自身が考え、創り出せるもの</b>(遊具、イベント・ワークショップ)、<b>つながり・関わり合い</b>を構築できるもの</li> </ul>
新川文ホールとの連携	新川文化ホールの特性(音楽、芸術)と連携した施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存ホールの特色は維持、別の特色による相乗効果</li> <li>・利用者の回遊性に配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>雨でも行き来できる連絡通路</b>(渡り廊下など)の設置</li> <li>・それぞれの<b>催事の連携・誘導</b></li> </ul>
同伴者の満足	同伴者(父母、祖父母)も満足できる施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で参加できるイベントや、一緒に遊べる遊具</li> <li>・飲食・休憩スペースの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同伴者も一緒に<b>遊べ、学べるもの</b>(遊具やイベント等)、<b>子育てのフォロー</b></li> <li>・近くで見守れ、休めるスペース</li> </ul>
独自性、先進性	新川地域を中心に、県内外から繰り返し利用される施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフト事業の充実(スタッフの常設、地域との連携・協力)</li> <li>・用途変更が可能なフリースペースの設置・活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>家ではできないコト・スケール</b>での遊びや体験の提供(飽きない企画)</li> <li>・<b>デジタルは手段</b>として利用(空間変化)</li> <li>・“〇〇”の<b>キッカケとなる仕掛け</b> (ex. 遊び×アート、遊び×科学など)</li> </ul>

新川子ども屋内レクリエーション施設 (非認知能力、運動能力、創造性)  
対象：子ども

ハード

- ・メンテナンスがしやすい設計
- ・子どもの意見を取り入れた設計

- ① シンボリックな遊具
- ② 屋内外のつながり
- ③ 文化ホールとの連携

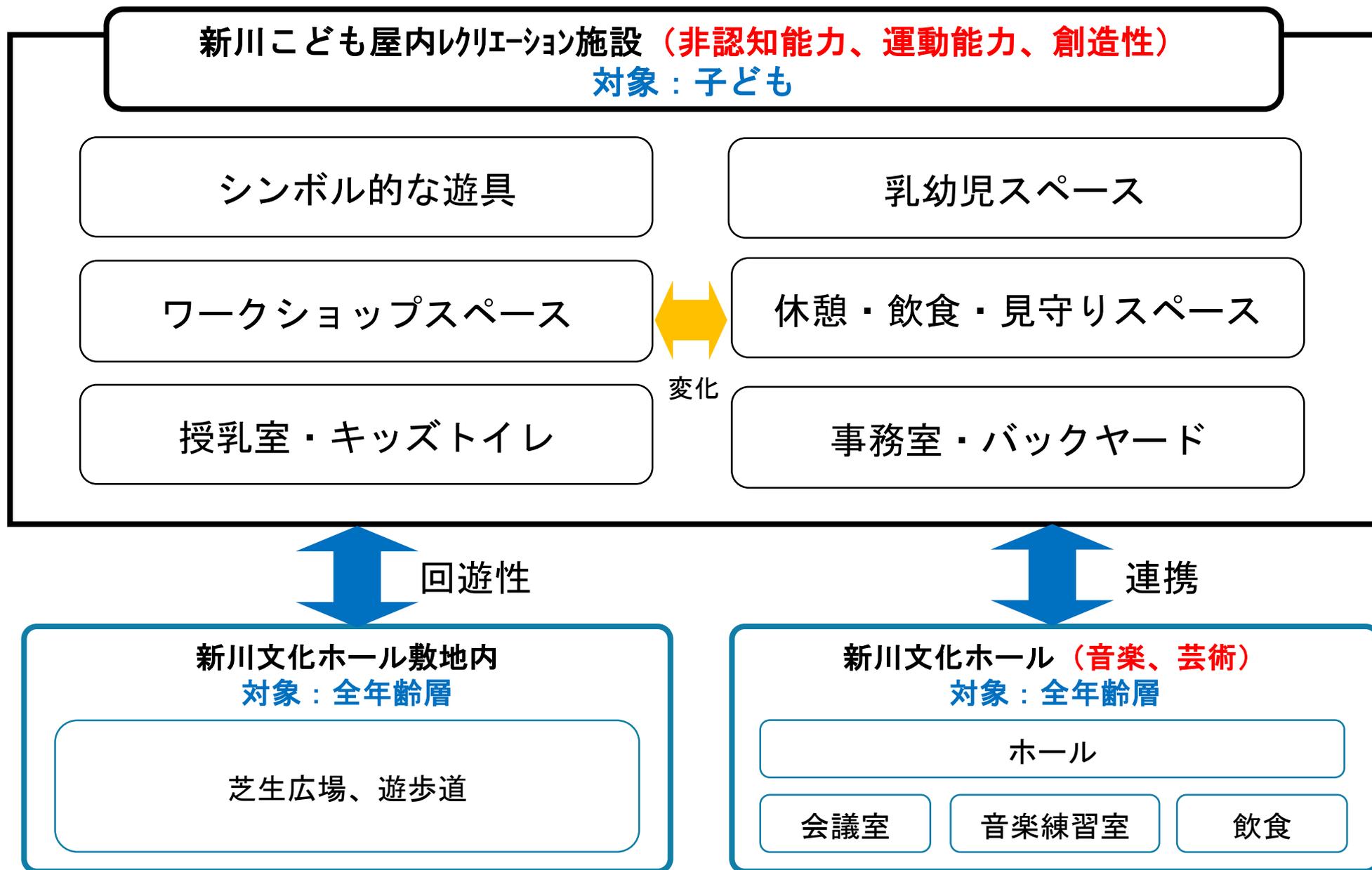
ソフト

- ① イベントの充実  
(ex.非日常的体験の提供など)
- ② スタッフの充実  
(ex.魅力的なスタッフの配置など)
- ③ 地域の方等の協力  
(ex.地域活動団体との連携・ネットワーク形成、  
中高生、大学生等の職場体験やボランティアの活用  
など)



連携

新川文化ホール (音楽、芸術)  
対象：全年齢層



## 5 参考施設

# 具体的な参考施設

- ・ キッズドームソライ（鶴岡市） → 民設民営
- ・ ギャラクシティ（足立区） → 文化施設併設
- ・ あめるんパーク（金沢市） → 遊具と運動スペース

# 5 参考施設のポイント

参考施設	概要	コンセプト	視 点					
			ハード (遊具など)	ソフト (イベント等)	料金	リピート 工夫	他施設との違 い、連携	音楽要素
<p>&lt;参考1&gt; キッズドームソ ライ (山形県 鶴岡市)</p>	<p>・2018/11～ ・民設民営(ヤマ ガタデザイン(株)) ・鉄筋コンクリ造、 地上1F、地下1F、 延床2000㎡ ・0～12歳、保護 者</p>	<p>・遊びをとおして 「考える姿勢」を 育む ・遊びの中で 「非認知能力」 を養う</p>	<p>○アソビバ (木製バンク、ネット ジャングル、クライミ ング等の複合遊具) ○ツクルバ(1000 の素材と200の道 具のある工作ス ペース)</p>	<p>・グループ遊び ・遊び×○○(チ ーム、アート、サイエ ンス、社会etc...)な どのイベントを実施 ・ツクルバでは自 由に工作可</p>	<p>・一般利用 0歳:無料 1歳:500円 2歳:700円 3歳～12歳: 1,500円 大人:500円 ※材料費込 ・団体利用料金 あり</p>	<p>・親子マンスリーパ ス 0歳:1,000円 1歳:2,000円 2歳:2,500円 3歳～12歳: 4,000円 大人:無料 ・鶴岡市民は 500円引</p>	<p>・スイデンテラス (木造ホテル)と 隣接 ・2020/4～放 課後児童クラブ 開始</p>	<p>イベントの1メ ニュー</p>
<p>&lt;参考2&gt; ギャラクシティ (東京都 足立区)</p>	<p>・1994/4～ ・2013/4 リニューアル ・足立区設置、 指定管理 ・鉄筋コンクリ造、 遊具部分延床 2500㎡ ・年齢不問</p>	<p>・遊びや体験活 動を通じ、自ら の可能性の発 見、成長を目指 す</p>	<p>○3階建て大型 ネット遊具 ○高さ7.5mのク ライミング、横幅13m ホルダリング ○床、壁に自由 に落書きできるス ペース ○投影型デジタル ゲームスペース</p>	<p>・ものづくり、創 作・表現に関する ワークショップ(大学 生と連携したキット 開発) ・遊具の一部の 飾付けや作品を 遊具の一部に展 示できる工夫</p>	<p>無料 (プラネタリウム小中 高100円、大人 500円)</p>	<p>・工作やワークショ ップを毎日開催 ・子育て中の親 向けのプログラム も実施 ・施設内にカフェ 併設(別委託)</p>	<p>・併設文化施 設と一体管理 ・近隣の大学 と連携したワー クショップ ・一時保育施 設併設</p>	<p>イベントの1メ ニュー</p>
<p>&lt;参考3&gt; あめるんパーク (石川県 金沢市)</p>	<p>・2019/4～ ・金沢市設置 (城北市民運動 公園内、金沢 プール隣接)、指 定管理 ・鉄骨3F、延床 2800㎡</p>	<p>こどもの運動機 能の発達をサ ポート</p>	<p>①のびのび広場 (約1270㎡)(バラ ンスボード、ブロック マット等利用可) ②親子アスレチッ ク(総合型ネット遊 具、トランポリン等)</p>	<p>・親子運動教室 ・ターゲットホールチ ャレンジ、父の日メ ッセージづくり、ウ ォーキングイベント</p>	<p>①②とも ・個人1回3h一 般:100円 高校生以下:50 円、未就学:無 料 ・団体①前面 1h3740円</p>	<p>・会員制の運動 教室(トランポリン、 チャリレーティング、 サッカー、体操等) の開催</p>	<p>・金沢プールと 一体管理</p>	<p>なし</p>



<コンセプト>

- ・遊びをとおして「考える姿勢」を育む
- ・遊びの中で「非認知能力」を養う



<利用料金>

(リピート割引)

○一般利用(材料費込)

0歳: 無料  
1歳: 500円  
2歳: 700円  
3歳~12歳: 1,500円  
大人: 500円

・親子マンスリーパス

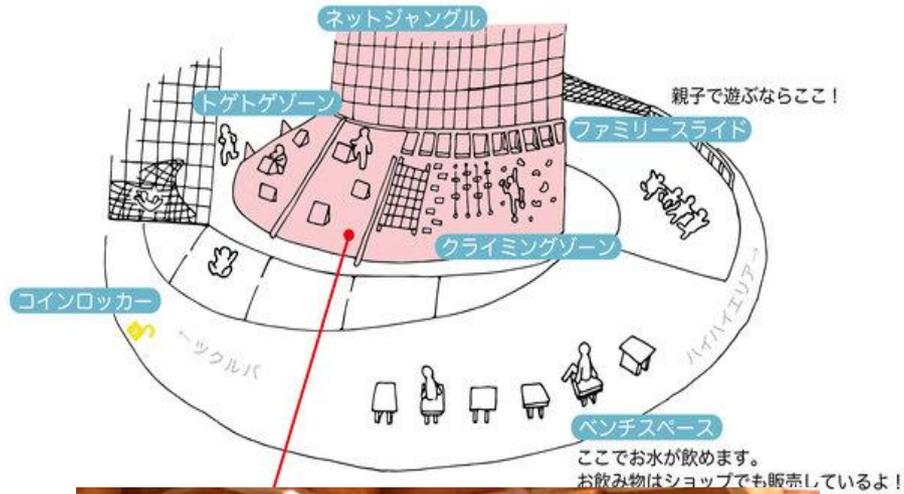
0歳: 1,000円  
1歳: 2,000円  
2歳: 2,500円  
3歳~12歳: 4,000円  
大人: 無料

○団体利用料金あり

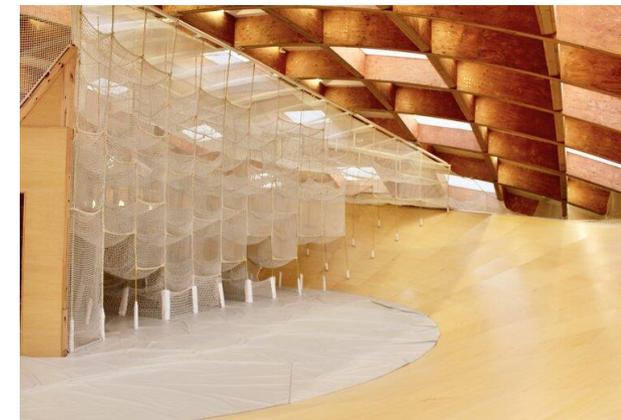
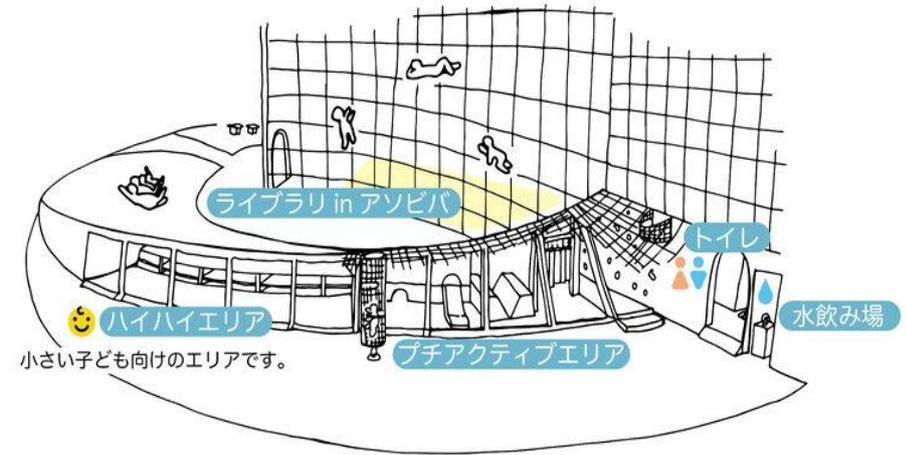
※鶴岡市民は500円引

(キッズドームソライHPより)

アソビバ正面



アソビバ裏側



(キッズドームソライHPより)



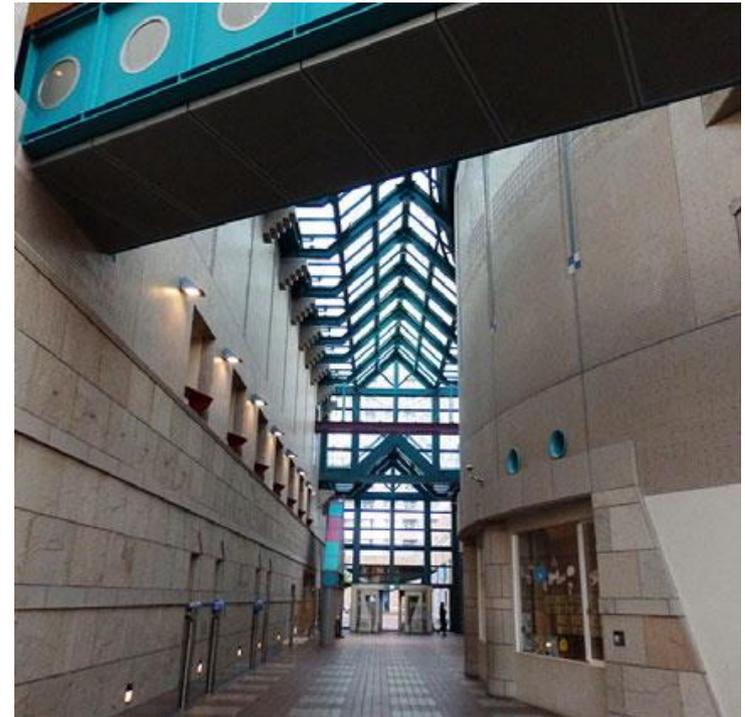
<ソフト面>

- ・遊び×〇〇（チーム、アート、サイエンス、社会etc…）などのイベントを実施  
※アソビバも活用（グループ遊び）
- ・ツクルバでは自由に工作可

(キッズドームソライHPより)



## ② ギャラクシティ(東京都足立区) ※文化施設併設



(ギャラクシティHPより)

## ② ギャラクシティ(東京都足立区) ※文化施設併設



(ギャラクシティHPより)



(あめるんパークHPより)



(あめるんパークHPより)

# <論点・ポイント>

- ① キーワード (p16)
- ② コンセプト (p18)
- ③ ターゲット (p17)
- ④ ハードよりもソフト重視 (p19)
- ⑤ 参考とすべき施設や機能

E O F